



一橋大学 異文化交流研修 (春季：マレーシア工科大学)

University of Technology Malaysia

2025年2月15日(土)～3月8日(土) 22日間



- 研修企画・立案：一橋大学国際教育交流センター・学務部教務課
- 研修実施団体：University of Technology Malaysia
- 旅行手配：UTS 国際教育センター (株)ユーティエス

観光庁長官登録旅行業第714号 日本旅行業協会正会員
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15
日本薬学会会長井記念館ビル1階
Tel: (03) 6418-0713 Fax: (03) 6418-0712



University of Technology Malaysia



マレーシアの2都市で行う異文化交流プログラム 現地の学生もバディとして参加

コース目的と概要 Course Objective

秋・冬学期中の事前授業（オリエンテーションを含む）を経て、春季休業期間中に3週間（2月中旬～3月上旬）、マレーシアにおいてフィールドワーク型プログラムに参加。グローバル社会におけるコミュニケーション能力を習得し、海外で実力を発揮できる自信を育む研修です。研修期間の3週間を通してマレーシア工科大学の現地学生との交流を継続することで異文化理解を深めながら、最初の1週間は、クアラルンプールにおいて企業訪問を中心としたアジアでのグローバル・ビジネスについての考察を行います。その後の2週間は、ジョホールバルにおいて講義とフィールドワークを行います。

研修校 マレーシア工科大学 University of Technology Malaysia/UTM

- ・首都クアラルンプールと第二の都市ジョホールバルにキャンパスをもつ。
- ・マレーシアで最も古い国立理工系大学。マレーシアでの工学系人材の3分の2を輩出。
- ・人文社会やビジネス学部もあり。
- ・2011年にはクアラルンプールキャンパス内にマレーシア日本国際工科院（MJIT）設立。
- ・5,000人を超える留学生在籍。



研修のハイライト Course Highlights

- ◆ UTM 学生のバディとのプロジェクト型研修
- ◆ 自由時間も UTM 学生のバディがサポート
- ◆ 環境保護に留意した経済発展について、開発地区、開発庁、UTM のキャンパスツアーなどを通じたフィールドワークを行い、実践的に学ぶ
- ◆ UTM 教員による授業（英語）
- ◆ 1泊2日のリゾートステイ

週	場所	研修内容（予定）
1	Kuala Lumpur	・マレーシア日本国際工科院（MJIT）訪問 ・クアラルンプール視察 ・企業訪問
	Malacca	・マラッカ歴史視察
2	Johor Bahru	・講義：低炭素型都市開発、持続可能な生産・消費活動、ライティングとプレゼンテーション・スキル等 ・Kota Iskandar（新行政地区）と開発庁訪問
		・チーム・プロジェクト ・ジョホールバル、キャンパスツアー ・1泊2日のリゾート滞在
3	Johor Bahru	・講義：若者による緑化運動 ・チーム・プロジェクト、プレゼンテーション ・プログラム評価 ・閉会式・ディナー



Student Testimonials

【本研修を通して、もっとも勉強になったことや成長したことは？】

- ・自分の意見をもってそれを伝えるようにすること、自分の意見を持つために事前に調べておくこと
- ・英語で話す自信。最初の1週間は自信がなかったり緊張であまり話せなかったが、2週目では拙いもののある程度自信を持って話せるようになり、最後の週には整った文法で自然な会話をたくさんできるようになった。
- ・研修全体を通して、他の人の気持ちを想像する大切さを学んだ。悪気はなくても母国語で話し過ぎてしまおうと距離を感じてしまったり、自国の文化をなんとか理解しようと頑張ってくれる姿勢が嬉しかったりするとわかったので、相手を自分に置き換えて行動するようになった。

【来年度以降の研修参加者へのアドバイス】

- ・バディは本当に頭が上がりなくなります。感謝でいっぱいになります。それを踏まえて、プレゼントやプラスアルファのメッセージカード等を用意して行くことを強くおすすめします。
- ・バディはめちゃくちゃ優しいからどんどん話しかけていった方がいいと思います。
- ・授業や視察自体は理系に関係することが多く、完全な理解は無理でした。そこは割り切って現地のバディと友達になる！くらいのモチベーションで臨むのが一番良いと感じました。マレーシアは治安も良く、あとイオンや日本のコンビニが多く生活必需品には困らないので安心してお勧めできます。
- ・研修に向けて英語力（スピーキング・リスニング）の向上に努めてもらうと、より密度の濃い3週間を過ごせるかと思います。

（一橋大学 2023 年度 参加者の帰国後アンケートより）

旅行日程・費用

■日程

日程
25年2月15日(土) - 3月8日(土)

- 研修校：マレーシア工科大学 (UTM)
- 滞在方法：大学ゲストハウス (2名1室)
ホテル (2名1室)
- 添乗員：なし
- 募集人数：15名程度 (最少催行人数：10名)
- 利用予定航空会社：日本航空

■旅程

	内容(予定)
2/15(土)	午前：成田発、直行便にて空路クアラ Lumpur へ。 夕方：クアラ Lumpur 着。出迎えを受け、滞在先へ。 《ホテル滞在》
2/16(月)	UTM クアラ Lumpur (KL) キャンパスで研修 《ホテル滞在》
2/19(水)	
2/20(木)	マラッカへ移動し、マラッカ視察 《ホテル滞在》
2/21(金)	
2/22(土)	バスにてジョホールバルへ移動。 《UTM JB ゲストハウス泊》
2/23(日)	UTM ジョホールバル (JB) キャンパスで研修 (期間中1泊2日のリゾート滞在あり)
3/8(金)	《UTM JB ゲストハウス泊》
3/7(金)	滞在先より、シンガポール空港に向かいます。 着後、シンガポールにて自由行動。 夜：シンガポール発、直行便にて空路東京へ。
3/8(土)	早朝：羽田空港着。着後解散。

※航空会社及び現地の都合により、日程が変更となる場合があります。

■費用

【旅行代金】

◆航空運賃 ※空港関連諸税及び燃油チャージ等別途要	137,000円
◆J-TAS 危機管理サポートデスク費用(1日73円)	1,606円
◆UTS 取扱手数料	33,000円
旅行代金の合計(予定)	171,606円

【空港関連諸税及び燃油サーチャージの目安】

◆成田空港使用料・国際観光旅客税	4,160円
◆海外空港諸税(24年9月2日現在)	3,500円
◆燃油サーチャージ・航空保険料(24年9月2日現在)	38,100円
空港関連諸税及び燃油サーチャージの目安(予定)	47,410円

※空港関連諸税及び燃油チャージは旅行代金残金のご請求書にてご確認ください。

【UTM への支払い】

◆研修費用 (UTM に各自でクレジットカード支払い)	US\$1,700
研修費用の合計	US\$1,700

※東京学芸大学からの参加者と合わせて20名以上が参加の場合は、研修費用がUS\$1,600となります。

【海外旅行保険料】

◆付帯海学の場合	8,290円
◆旅行変更費用担保特約 (傷害後遺障害1500万円+出国中止・中途帰国費用20万円)	1,030円
海外旅行保険料の合計	9,320円

■上記「費用」に含まれないもの

- 現地滞在中の食費 (プログラムに含まれるものを除く)
- 研修日程以外及び自由行動中に伴う費用
- 現地での個人的諸費用
- 超過手荷物料金
- 渡航諸手続費用

全体スケジュール

選考・オリエンテーション	日程
コース概要説明会 (Zoom)	9月9日(月) 15:00-16:00
コース概要説明会 (対面) ※海外留学フェアにて開催	9月25日(木) 14:45-16:30
参加申込み申請 (右記参照)	10月9日(木) 17時締切
参加希望者 筆記試験・面接	10月16日(木) 4限・5限
選考結果発表	10月25日(金)
※渡航前授業【水曜日4・5時限、全7回+危機管理オリエンテーション】	
渡航前授業1 参加者自己紹介・研修概要・旅行業者による渡航手続き・「異文化」をどう捉え、向き合うか	11月6日(木)
渡航前授業2 マレーシアの社会と文化 ※注意：3限にオンラインで実施 (他の授業の履修等の理由により参加不可能な学生には録画で対応しますが、できる限りリアルタイムで参加のこと。)	12月4日(木)
渡航前授業3 「日本文化」をどう捉え、どう伝えるか グループプロジェクトと報告書作成準備 (パート1)	12月11日(木)
渡航前授業4 グローバル社会における言語	12月18日(木)
渡航前授業5 グループプロジェクトと報告書作成準備 (パート2)	2025年 1月15日(木)
渡航前授業6 グループ発表	1月29日(木)
渡航前授業7 最終確認打ち合わせ	2月5日(木)
異文化交流研修期間 (3週間) マレーシアにて	2月15日(土) ～ 3月8日(日)
プログラムの振り返り会 (対面)	3月13日(木) 15:15-16:15

渡航手続き

《パスポート(旅券)の申請・取得》

■パスポート(旅券)は国籍を証明する大切な身分証明書です。これから申請する方はお早めに取得するようにお願いします。パスポートは住民票のある都道府県(一人暮らしの方で住民票はご実家のままの方は現在お住まいの都道府県のパスポートセンターにて居所申請として申請が可能です)。

■すでにパスポートを持っている場合でも、有効期限を確認しておきましょう。マレーシア入国時に残存期間6ヵ月以上必要です。国籍によってはVISA(査証)の申請が必要な場合もありますので、ご相談下さい。

《海外旅行保険について》

■現地での研修受け入れにあたっては、不測の事故や病気などに備えて、海外旅行保険への加入が必須となります。今回の研修では、学研災に加入している学生を対象とした付帯海学にご加入いただきます。

■保険期間は、海外への出発を目的として自宅を出た日付から自宅に帰着された日までとなります。

出発までの Step

一橋大学異文化交流研修 マレーシア工科大学

01 申込み手続き

申込書を教務課留学支援係(派遣担当)にメール提出

◆申込書：下記ウェブサイトより取得
<https://international.hit-u.ac.jp/courses/short-term/malaysia/>

◆提出先：
教務課留学支援係(派遣担当)【学生窓口】
edu-gs.stu@ad.hit-u.ac.jp
※件名：【マレーシア】申込書(学籍番号 氏名)
※大学 Gmail より提出のこと

●申請期限：2024年10月9日(水) 17時

02 渡航前授業 危機管理オリエンテーション

●左の全体スケジュールにてご確認ください。

03 申込金の振込み

参加決定後、申込金(UTS取扱手数料)をお振込み下さい。

◆銀行振込み先

・三菱UFJ銀行
渋谷中央支店(普通預金)1152648
・口座名 欄ユーティエス

◆振込金額 33,000円

◆振込期限 2024年11月1日(金)まで

※申込金の受領をもって旅行契約締結となります。
※申込金振込後の参加取消は、取消料の対象となります。
詳細は左下の「参加の取消」にてご確認ください。

04 UTM への登録と費用支払い

研修校 UTM への参加申込及び参加費用のお支払いを、UTM のサイトより直接行っていただけます。

■参加登録：11月6日(水)～12月5日(木)

■お支払い期限：12月10日(火)まで

05 旅行代金残金のお支払い

旅行代金残金のご請求書をお送り致します。内容をご確認いただき、銀行振り込みにてお支払い下さい。

■振込み期限：12月26日(木)予定

06 出発

出発当日は指定時間までに、空港にご集合下さい。空港内の指定カウンターにて、係員より航空券をお受け取りいただき、チェックイン手続き後に出発!



一橋大学 異文化交流研修 (マレーシア)・参加条件

手配旅行で紹介する研修へのお申し込みは以下の条件でお受けします。

プログラムの範囲

(1) このパンフレットで紹介するプログラムは、ここに記載する申込み条件に基づき UTS 国際教育センター (株式会社ユーティエス、以下「当社」といいます) が、海外教育機関への参加申込手続きの代行、出発にあたっての情報提供などを行なうものであり、課程修了・資格取得などを保証するものではありません。受入機関での研修内容は各教育機関が独自に企画・運営・提供するもので、当社が自ら研修に関するサービスの提供を行なうものではありません。

(2) この研修は参加者の要望に沿ったサービスの手配を引き受ける「手配旅行」です。あらかじめ旅行内容等が決められている「募集型企画旅行」ではありません。

(3) このプログラムで当社が提供するサービスは以下の通りです。

■入学申込み手続き代行：入学願書の取寄せ、入学願書の作成、入学希望校への書類の送付および研修費用の送金、入学許可証 (またはそれに代わるもの) 取り寄せを行ないます。

■宿泊手続きの代行：研修期間に合わせたホテル滞在の申込み手続きを行ないます。

■渡航手続きの案内：旅券・査証等の申請方法を案内します。旅券の取得はご本人で行なっていただきます。査証の取得も原則としてご本人で行なっていただきますが、査証の種類により取得の一部代行またはサポートを行なう場合があります。申請の代行、サポートを依頼される場合は所定の労金を申し受け、別途契約として代行を行ないます。

■交通機関等の旅行手配：航空券、空港送迎の手配を行ないます。

お申し込み

お申し込みの際には申込書類の提出と、申込金 (33,000 円) をお支払い頂きます。お申込みの成立は当社がお申込書と申込金を受領した時点とします。

旅行代金のお支払い

参加が確定した時点で、研修費用、および航空券代金等の諸費用の請求書を発行します。指定された期日までにお支払い下さい。

お申込み後の取消し

【参加取消条件】

(1) 参加者は以下に定める取消し料を支払っていつでも留学を取消することができます。

(2) 取消し料は、現地の受入日を基準として算定致します。

【取消しの方法】

電話のみによる取消し、変更はお受けできません。当社営業時間内に、書面にてお知らせ下さい。

《取消し料》

取消日	取消料
旅行契約締結後以降 旅行開始日の 41 日前まで	UTS 取扱手数料 33,000 円
旅行開始日の 40 日前以降 旅行開始前日まで	UTS 取扱手数料 33,000 円 + 航空券取消料 50,000 円
出発当日及び無連絡の不参加	旅行代金 100%

【返金の手続き】

研修開始前の取り消しにより、当社から返金がある場合は、上記の取消し料を差し引き、返金を行います。

免責事項

当社は次に例示するような当社の責によらない事由により、申込者が現地学校のプログラムに参加できなかった場合および出発時期が変更になった場合には、責任を負いません。

(1) 申込者がパスポートまたはビザを取得できず、日本出国もしくは渡航先国に入国拒否された場合。

(2) ビザ取得に時間がかかり、出発時期が変更になった場合。

(3) 郵便事情及び学校の事情等、当社が管理しえない事由により入学許可やその他の書類が届かずビザ申請手続きが遅延した場合。

(4) 申し込んだコース又は宿泊施設が定員に達して、手続できない場合。

(5) 天災、地変、戦乱、暴動、ストライキ等における不慮の災難、その他不可抗力による場合。

(6) 渡航後はご本人の責任において行動していただきます。ご本人の故意、過失、受入国の法令・公序良俗もしくは受入校・滞在先の公序良俗などに違反する等の行為によって生じた責任・損害等は全て参加者個人の責任となります。よって現地での学校生活、及びその滞在中の事故な

どのについて当社は一切の責任を負いません。また、それらの行動により当社が損害を受けた場合は、当社は参加者ご本人からの損害賠償を申し受けます。

(7) 現地の祝日、学校が定める休校日の授業は行われません。この場合、授業料に関する払い戻しはありません。休校日の予定は変更・追加される場合があります。

(8) 当社は受入機関から送られてくる最新情報に基づき、留学プログラムのご紹介・手続きを行ないますが、各受入機関の事情により、受入条件・研修内容・滞在先・費用・その他プログラムに関して予告無しに変更される場合や実施されなくなる場合があります。その際、当社は変更に関する情報を当社が入社次第、ご本人に連絡いたしますが、留学プログラムに関する変更や中止については責任を負いません。

その他

(1) お客様と当社の契約は出発前に当社が事前に手配を行なった研修期間および滞在期間の終了日までとなります。

(2) 当社はいかなる場合も、研修の再実行は行いません。

取消料について

【旅行部分】

お申し込み後に、個人的な都合により参加を取り消す場合は、旅行業法に規定された取消料を申し受けます。(詳細は旅行条件書を参照)

区分	取消料
旅行契約締結後以降 旅行開始日の 41 日前まで	UTS 取扱手数料 33,000 円
旅行開始日の 40 日前以降 旅行開始前日まで	UTS 取扱手数料 33,000 円 航空券取消料 50,000 円
出発当日及び無連絡	旅行代金 100%

【研修部分】

お申し込み後に、個人的な都合により参加を取り消す場合は、UTM により規定された取消料がかかります。

区分	取消料
UTM への研修参加費用支払い後 25 年 1 月 1 日まで	UTM 研修参加費用お支払い後、2025 年 1 月 1 日まで、研修費用から税およびサービスチャージ計 16% を差し引いた額を返金 (別途、マレーシア・日本双方における銀行手数料要)。但し、ご返金にあたり、外国為替での差損が出る場合がございます。 A full-refund for a cancellation on or before January 1st, after deducting 16% (tax + service charge), currency exchange loss and bank charges of both countries.
25 年 1 月 2 日以降 25 年 2 月 9 日まで	UTM 研修参加費用お支払い後、2025 年 1 月 2 日以降、2025 年 2 月 9 日まで、研修費用の 50% から税およびサービスチャージ計 16% を差し引いた額を返金 (別途、マレーシア・日本双方における銀行手数料要)。但し、ご返金にあたり、外国為替での差損が出る場合がございます。50% refund of the fee after deducting 16% (tax and service) of the fee paid + currency exchange loss + bank charges of both countries.
25 年 2 月 10 日以降	全額返金不可 (No Refund)

■ お問い合わせは -----

UTS 国際教育センター

株式会社ユーティエス

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷 2-12-15
日本薬学会 長井記念館ビル 1F

TEL 03-6418-0711

FAX 03-6418-0712

e-mail: uts-group@uts-japan.co.jp

観光庁長官登録旅行業第714号

JATA (社) 日本旅行業協会 正会員

担当: 上野・澤本

